

オープニング コンサート 6.9

16:00開演
[15:15開場]

PIANO CHIRO HOSOKAWA
細川千尋トリオ〜クラシック・オン・ジャズ〜
J.S.バッハ/グノー：アヴェ・マリア
ガーシュウィン：サマータイム
細川千尋：パガニーニの主題による“ジャズ”変奏曲
ケンプフェルト：L-O-V-E
パーカー：マイ・リトル・スエード・シューズ
細川千尋：Pasion



細川 千尋

2013年、スイスのモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。これまでに、イタリア、スイス、ベルギー・ソロ・リサイタルを開催。華やかな身体から溢れ出す力強いタッチと絶妙なニュアンスの繊細なピアノ。色彩豊かな音楽で高い評価を受けている。昭和音楽大学大学院修了。江口文子氏に師事。



BASS KEISUKE TORIGOE



DRUMS SATOSHI ISHIKAWA

マチネ・コンサート 6.10

14:00開演
[13:30ホール開場]

I. 小川加恵〜フォルテピアノで聴く名曲たち〜
ショパン：華麗なる大円舞曲 変ホ長調 作品18
フンメル：モーツァルトの歌劇「フィガロの結婚」の主題による幻想曲
ツェルニー：ノクターン変ホ長調「女王」作品647
シューマン：幻想曲 ハ長調 作品17第1楽章 ほか
*世界一美しいフォルテピアノ「アントン・シュヴァルトリンク」のお話し付き。
II. レミ・パノシアン
〜いま、フランスでもっともアツいジャズ・ピアニスト〜
プログラム：当日発表



KAE OGAWA

小川 加恵

東京藝術大学古楽科修士課程フォルテピアノ専攻修了。オランダ、デン・ハーグ王立音楽院修士課程フォルテピアノ科修了。2010年からは、主宰するデンハーグピアノ五重奏団がヨーロッパの主要な古楽音楽祭に招聘されている。2011年、第16回ファン・ワセナール国際古楽コンクール（オランダ）にて第1位受賞。日本国内においてもオリジナル楽器による室内楽の普及活動に積極的に取り組んでおり、数々の主要コンサートホールにおける主催公演に出演している。



RÉMI PANOSSIAN

レミ・パノシアン

フランスの現代ジャズシーンを代表する注目の若手ピアニスト。1983年モンペリエ生まれ。7歳でピアノをはじめ、ミシェル・ベトルチアーニに衝撃を受けて、ジャズに夢中になる。マキシム・デルポルテ（ベース）、フレデリック・プティブレズ（ドラム）とトリオを結成し、発表したアルバムはベストセラーとなり、世界のトップ・ジャズプレイヤーの仲間入りを果たす。日本では2011年の東京JAZZフェスティバルの成功で大きな注目を集めた。

ソワレ・コンサート 6.10

18:30開演
[18:00ホール開場]

KOTARO FUKUMA
福間 洸太郎
〜ピカソ、ベラスケス…絵画に魅せられて〜
徳山 美奈子：委嘱作品 (2018)
ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
グラナドス：組曲「ゴイエスカス」より補遺『わら人形』
パウル・デッサウ：ゲルニカ (1937)
武満 徹：閉じた目 (1979)
ドビュッシー：オンディーヌ、金色の魚、喜びの島
ムソルグスキー：展覧会の絵 ほか



KOTARO FUKUMA

福間 洸太郎

パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学で学ぶ。20歳でクリーヴランド国際コンクール優勝（日本人初）およびショパン賞受賞。これまでにカーネギーホール、ウィグモアホール、サンアリーホールでリサイタル他、クリーヴランド管、イスラエル・フィル、NHK交響楽団など国内外の著名オーケストラとの共演も多数。CDは「ショパン〜LEGACY〜」など、これまでに12枚をリリース。現在ベルリン在住。

オフィシャル・サイト
<http://www.kotarofukuma.com>

ジャコバン 国際ピアノ音楽祭 について

「ジャコバン国際ピアノ音楽祭」はフランス南部トゥールーズで半世紀にわたって続く、歴史あるピアノ音楽祭です。コンセプトはシンプルに“ピアノ”だけ。この精神をそのままに、場所をサラマンカホールに移して行われるピアノの祭典が「ジャコバン国際ピアノ音楽祭in岐阜」です。今年は日本とフランスのジャズ・ピアニストも加わった、多彩で華やかな2日間が繰り広げられます。コンサートとコンサートの合間に提供される、フランスの“食”とともに楽しみください。